



## 夏 山 遭 難 防 止



夏山シーズンとなりました。1年で最も登山が活発になるシーズンですが、山岳遭難が多発するシーズンでもあります。

昨年7月、8月の夏山期間中の山岳遭難は、発生件数は116件で、遭難者は、死者15名、行方不明者1人、負傷者53人、無事救出者56人の合計125人を記録しました。

特に、北アルプスでの発生が67件と県下全体の山岳遭難の約6割を占めました。

## ★ 遭難の態様

転倒や転落・滑落が最も多い。

下山中の遭難が目立つ。

疲労や道迷いによる行動不能遭難の多発。

## ★ 年齢別

40歳～50歳代が約3割。

60歳以上が約6割。

40歳以上の中高年齢層の遭難者が全体の9割を占める。



- 登山は観光ではなく、危険を伴うスポーツであることを理解する！
- 自分の体力・技術・経験にあった山を選ぶ！

## 横断歩道ルール・マナーアッププロジェクト



## 少年非行・犯罪被害防止と有害環境浄化



横断歩道ルール・マナーアッププロジェクトとは・・・

運転者、歩行者に対して横断歩道での交通ルールとマナーアップ行動を呼びかけ、双方の交通安全意識の高揚を図るもの。

## みんなで取り組もう！

## ★ドライバーの皆さんは

- 1 横断歩道手前で減速
- 2 歩行者がいるか確認
- 3 歩行者がいたら必ず停止

## ★歩行者の皆さんは

- 1 横断歩道を渡る
- 2 手を上げて、横断する意思を伝える
- 3 大きく首を振って、安全確認



7月は「青少年の非行・被害防止全国強調月間」です。

非行は子供からの「SOS（サイン）」です。

少年の非行・被害防止のため、家庭・職場・地域など社会全体が一体となって、

「少年非行を生まない社会づくり」を推進し、青少年の健やかな成長を見守りましょう。

※ 保護者の皆さん、子供が発するサイン（SOS）を見落とさないでください。

○ 少年に関する相談は、24時間対応のヤングテレホン026-232-4970

（長野県警察本部生活安全企画課）

○ 安曇野警察署0263-72-0110

○ 堀金駐在所0263-73-2412